令和８年６月１６日

参考見積募集要領

独立行政法人水資源機構
吉野川上流総合管理所長　松村　貴義

次のとおり、Ｒ８富郷ダム瀬井野地区地盤伸縮計設置業務（仮称）の参考見積を募集します。

令和８年６月１６日

１．目　的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定しているＲ８富郷ダム瀬井野地区地盤伸縮計設置業務（仮称）の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、Ｒ８富郷ダム瀬井野地区地盤伸縮計設置業務（仮称）の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、Ｒ８富郷ダム瀬井野地区地盤伸縮計設置業務（仮称）積算の目的以外には使用いたしません。

２．参考見積書提出の資格

（１）水資源機構における令和７・８年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。

（２）営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。

（３）水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成６年５月 31 日付け６経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

３．参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

（１）参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。

（２）提出期間：令和８年６月２４日（水）　から令和８年７月１日（水）　までご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後４時まで

（３）提出先及び宛名

<u>独立行政法人水資源機構　吉野川上流総合管理所長　松村　貴義　宛</u>

【担当】経理課 松岡（マツオカ）、福井（フクイ）、加藤（カトウ）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050　ＦＡＸ：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

（４）提出方法

書面は持参、郵送、ＦＡＸまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください）。

（５）見積有効期限

令和９年３月３１日までとし、必ず記載してください。

（６）提出様式

様式は自由としますが、別紙１を参考に以下の内容を必ず記載してください。

・文書番号（吉上富第４号）

・宛名（独立行政法人水資源機構　吉野川上流総合管理所長　松村　貴義）

・提出者名（代表者　又は　代表者から委任を受けた者）と押印

・提出日

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

・本件責任者（会社名・部署・氏名）

・本件担当者（会社名・部署・氏名）

・連絡先１　※代表電話等

・連絡先２　※部署直通やご担当者の携帯番号等

４．参考見積内容

（１）基本条件

本業務は、富郷ダム瀬井野地区において、伸縮計の交換及び地盤伸縮計の設置を実施するものとする。

（２）作業項目、作業内容

別添資料－３、４のとおりとします。

（３）業務費の構成と参考見積徴取範囲

①　本参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（調査等編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。

②　参考見積徴取範囲は、上記（２）「作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な直接人件費、材料費（機材費、資材費及び雑品を含む）とします。

（４）技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和８年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

（５）見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

５．募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

（１）提出期間：令和８年６月１７日（水）　から令和８年６月１９日（金）　まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後４時まで

（２）提出場所：３．（３）に同じ。

（３）提出方法：３．（４）に同じ。

（４）提出様式：様式は自由としますが、別紙２を参考に以下の事項を必ず記載してください。

・文書番号（吉上富第４号）
・宛名（独立行政法人水資源機構　吉野川上流総合管理所長　松村　貴義）
・提出者名（代表者　又は　代表者から委任を受けた者）と押印
・提出日
・質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

・本件責任者（会社名・部署・氏名）
・本件担当者（会社名・部署・氏名）
・連絡先１　※代表電話等
・連絡先２　※部署直通やご担当者の携帯番号等

６．質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

（１）閲覧期間：令和８年６月２３日（火）　から令和８年７月１日（水）　まで

（２）閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。
吉野川上流総合管理所ホームページ
(https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html)

７．参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせて頂きます 。

８．問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

別紙１＜見積書参考様式＞（例）
※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和　　年　　月　　日

独立行政法人水資源機構
　吉野川上流総合管理所長　松村　貴義　　殿

住　　所
会　　社　　名
代 表 者 氏 名　　印

見　　積　　書

（件　名）吉上富第４号にかかる参考見積案件

作業項目	作業内容	作業数量
○○	○○○○	○m^3当たり
△△	△△△△	○m^3当たり
□□	□□□□	○m^3当たり

見積有効期限：令和９年３月３１日

※以下は押印省略の場合に記載してください。
・本件責任者（会社名・部署・氏名）：
・本件担当者（会社名・部署・氏名）：
・連絡先１：
・連絡先２：

別紙２＜質問様式例＞（例）

令和　　年　　月　　日

独立行政法人水資源機構
　吉野川上流総合管理所長　松村　貴義　　殿

住　　所
会　　社　　名
代 表 者 氏 名　　印

質　　問　　書

（件　名）吉上富第４号にかかる参考見積案件

番号	質　　問　　事　　項
①	～～～～～～～～～～。
②	～～～～～～～～～～。
③	～～～～～～～～～～。
	※以下は押印省略の場合に記載してください。 ・本件責任者（会社名・部署・氏名）： ・本件担当者（会社名・部署・氏名）： ・連絡先１： ・連絡先２：

注）１．質問事項ごとに番号を付するものとする。
　　２．質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
　　３．持参・郵便で質問事項が２ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。
https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html
（ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式 → 建設工事に係る様式 → 番号１０）

別添資料－１

見積仕様書

第１節　業務目的

本業務は、富郷ダム瀬井野地区において、伸縮計の交換（クラウド化）及び地盤伸縮計（半自動）を設置するものとします。

第２節　調査位置及び範囲

調査位置及び範囲は、別添図－１、２及び３のとおりとし、システム構成図は別添図－４のとおりとします。

第３節　一般調査

３－１　伸縮計交換（クラウド化）

３－１－１　伸縮計及び収納箱（伸縮計）の交換

別添図－２に示す箇所に設置された伸縮計、避雷器、収納箱（伸縮計）を撤去し、新規に伸縮計、避雷器、伸縮計収納箱を設置することとします。伸縮計に関する定義は、別添資料－２に示すとおりとし、設置工程は以下の通りとします。

①伸縮計、避雷器、収納箱（伸縮計）を撤去
②新規に収納箱（伸縮計）に伸縮計及び避雷器を設置。
③収納箱（伸縮計）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また、伸縮計、避雷器、伸縮計収納箱の仕様・規格は、以下のとおりとします。

【伸縮計】

データのクラウド送信及びデータをＳＤカードで回収できる機器とします。

測　定　範　囲：０～１０００mm
分　　解　　能：０．１mm
電　　源：外部電源対応

【避雷器】

通信線及び電源線に接続可能なポートを備え、両回路を保護する避雷器。

適　応　回　路：通信ポート×１、ＤＣ１２Ｖ電源×１
ア　ー　ス　規　格：Ｄ種設置（旧３種設置）

【伸縮計収納箱】

上記の伸縮計及び避雷器を収納できる寸法の収納ボックス（材質：再生プラスチック）とし、破損劣化した場合でも部品交換の出来るものとします。

また、収納箱は開閉の出来るものとします。

３－１－２　計器用データハブＡ及び収納箱（データハブＡ）の設置

別添図－２に示す、伸縮計（ＳＥ－Ｓ３、１１～１４）と中継ＢＯＸ３の間に計器用データハブＡ及び収納箱（データハブＡ）を設置することとし、設置工程は以下の通りとします。

①収納箱（データハブＡ）内に計器用データハブＡと避雷器を設置。

②収納箱（データハブＡ）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また、計器用データハブＡ、避雷器、収納箱（データハブＡ）の仕様・規格は以下のとおりとします。

【計器用データハブＡ】

複数の観測機器の信号を集約し、出力する機器とします。

ポ　ー　ト　数：６ポート

外　部　電　源：ＤＣ５Ｖ～１５Ｖ

【避雷器】

３－１－１と同様とします。

【収納箱（データハブＡ）】

下表の該当する機器の数量分が収納できるものとします。

また、開閉の出来るものとします。

	計器用データハブ	避雷器
収納箱（データハブＡ）	Ａ（１基）	６基

３－１－３　計器用データハブＢ及び収納箱（データハブＢ）の設置

別添図－２に示す、伸縮計（ＳＥ－Ｓ２２～２５）と中継ＢＯＸ７の間にそれぞれ計器用データハブＢを設置することとし、設置工程は以下の通りとします。

①収納箱（データハブＢ）内に計器用データハブＢと避雷器を設置。

②収納箱（データハブＢ）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また、計器用データハブＢ、避雷器、収納箱（データハブＢ）の仕様・規格は以下のとおりとします。

【計器用データハブＢ】

３－１－２の【計器用データハブＡ】と同様とします。

【避雷器】

３－１－１と同様とします。

【収納箱（データハブＢ）】

下表の該当する機器の数量分が収納できるものとします。

また、収納箱は開閉出来るものとします。

	計器用データハブ	避雷器
収納箱（データハブＢ）	Ｂ（１基）	５基

３－１－４　端子台Ａ及び収納箱（端子台Ａ）の設置

別添図－２に示す、既設の中継ＢＯＸ３と収納箱（データハブＣ）との間に端子台Ａ（２基）を設置することとし、設置工程は以下の通りとします。

①収納箱（端子台Ａ）の中に端子台Ａを２基設置。

②収納箱（端子台Ａ）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また端子台Ａ及び収納箱（端子台Ａ）の仕様・規格は以下のとおりとします。

【端子台Ａ】

型　　式：ネジ式端子台

極　　数：１１極

【収納箱（端子台Ａ）】

端子台Ａ（２基）がそれぞれ収納できる寸法のものとします。

また、収納箱は開閉出来るものとします。

３－１－５　端子台Ｂ及び収納箱（端子台Ｂ）の設置

別添図－２に示す、既設の中継 BOX６と収納箱（データハブＣ）との間に端子台Ｂ（３基）を設置することとし、設置工程は以下のようになります。

①収納箱（端子台Ｂ）の中に端子台Ｂを３基設置。
②収納箱（端子台Ｂ）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また、端子台Ｂ及び収納箱（端子台Ｂ）の仕様・規格は以下のとおりとします。

【端子台Ｂ】
型　　式：ネジ式端子台
極　　数：１１極
【収納箱（端子台Ｂ）】
端子台Ｂ（３基）がそれぞれ収納できる寸法のものとします。
また、収納箱は開閉出来るものとします。

３－１－６　計器用データハブＣ及び収納箱（データハブＣ）の設置
別添図－２に示す、端子台Ａ及びＢとパケット通信機の間に計器用データハブＣを設置することとし、設置工程は以下の通りとします。

①収納箱（データハブＣ）の中に、計器用データハブＣ及び避雷器を設置。
②収納箱（データハブＣ）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また、計器用データハブＣ、避雷器、収納箱（データハブＣ）の仕様・規格は以下のとおりとします。

【計器用データハブＣ】
３－１－２の【計器用データハブＡ】と同様とします。

【避雷器】
３－１－１と同様とします。

【収納箱（データハブＣ）】
下表の該当する機器の数量分が収納できるものとします。
また、収納箱は開閉出来るものとします。

	計器用データハブ	避雷器
収納箱（データハブＣ）	Ｃ（１基）	３基

３－１－７　パケット通信機及び収納箱（通信機）の設置

別添図－２に示す位置に、パケット通信機及び収納箱（通信機）を設置することとし、設置工程は以下の通りとします。

①収納箱（通信機）内にパケット通信機、避雷器、バッテリーを設置。
②収納箱（通信機）を単管パイプに取付け、地面に設置。

また、パケット通信機、避雷器、バッテリー、収納箱（通信機）の仕様・規格は以下のとおりとします。

【パケット通信機】

計器用データハブにより集約された複数の観測データを、１台の通信機でパケット通信により送信する機器とします。

電　源　電　圧：ＤＣ１０Ｖ～１５Ｖ

【バッテリー】

バ　ッ　テ　リ　ー：１７ＡＨバッテリー

【避雷器】

３－１－１と同様。

【収納箱（通信機）】

パケット通信機１基、避雷器１基、バッテリー１基を収納できる寸法のものとします。

また、収納箱は開閉出来るものとします。

３－２　地盤伸縮計（半自動）設置

３－２－１　地盤伸縮計設置（新設）

別添図－２に示す箇所に新たに地盤伸縮計（SE－S26’）を設置することとします。

また、設置する地盤伸縮計は下表のとおりとし、伸縮計、伸縮計収納箱の仕様は以下のとおりとします。

設置箇所	伸縮計から杭までの距離（m）
SE－S26’	15.0

【伸縮計】

データのクラウド送信及びSDカードでの回収ができる機器とします。

測　定　範　囲：０～１０００ｍｍ

分　　解　　能：０．１ｍｍ

【伸縮計収納箱】

上記の伸縮計を収納できる寸法の収納ボックス（材質：再生プラスチック）とし、破損劣化した場合でも部品交換の出来るものとします

また、収納箱は開閉出来るものとします。

－以上－

別添資料－２

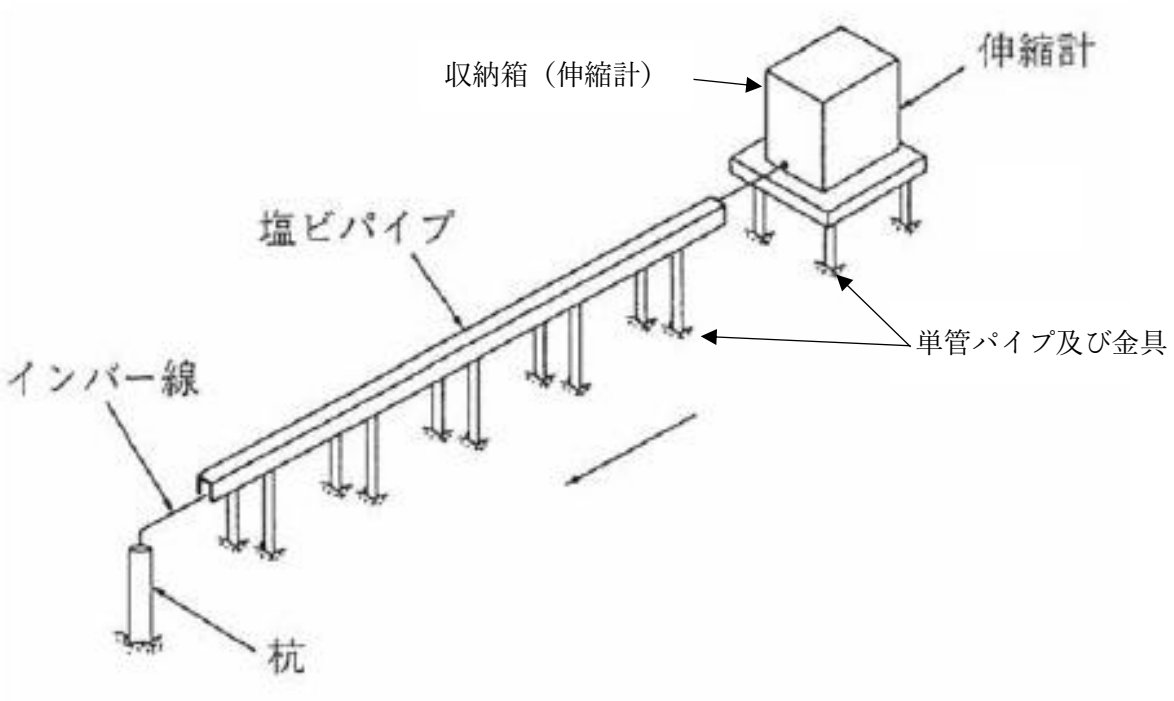
本作業における、伸縮計及び地盤伸縮計の定義について

①伸縮計

伸縮計は下図の計器そのものを指し、収納箱は含めないこととします。

②地盤伸縮計

本作業における地盤伸縮計とは、下図の資機材全てを指すものとします。



以下の表に必要な機材及び資材の単価（消費税抜き）を記載してください。

１．観測機器等（機材費）

機材名	仕様・規格	単価　／　単位	備考
伸縮計（自動）		円　／　基	
避雷器		円　／　基	
計器用データハブ		円　／　基	
パケット通信機		円　／　基	
端子台	１１極	円　／　基	

※１　記入されたそれぞれの機材の型番を備考欄に記入してください。

２．観測用資材等（資材費）

表中に記載されているほか、本業務に必要な資材があれば追加のうえ、単価を記載してください。

資機材名	単価　／　単位	備考
収納箱（伸縮計）	円　／　箱	
収納箱（データハブＡ）	円　／　箱	
収納箱（データハブＢ）	円　／　箱	
収納箱（データハブＣ）	円　／　基	
収納箱（通信機）	円　／　箱	
収納箱（端子台）	円　／　箱	
単管パイプ及び金具（収納箱用）	円　／　組	
単管パイプ及び金具（新規SE－S26'設置用）	円　／　組	
インバー線	円　／　m	
木杭（地盤伸縮計設置用）	円　／　個	
塩化ビニル管	円　／　本	

※１　記入されたそれぞれの資材等の型番を備考欄に記入してください。

各作業に必要な直接人件費、材料費（機材費、資材費及び雑品を含む）を計上してください。

●以下の表に、伸縮計交換をするのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）を入力してください。

伸縮計及び収納箱（伸縮計）の交換　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。
※４　本作業は以下の作業も含むこととします。
・伸縮計と避雷器のケーブル接続作業。
・避雷器にアース線を接続する作業。

●以下の表に、地盤伸縮計を設置（新設）するのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）入力してください。

地盤伸縮計の設置（新設）　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。

●以下の表に、計器用データハブＡ及び収納箱（データハブＡ）を設置するのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）を入力してください。

計器用データハブＡ及び収納箱（データハブＡ）の設置　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。
※４　本作業は以下の作業を含みます。
・収納箱（データハブＡ）内での計器用データハブＡと避雷器のケーブル接続作業。
・避雷器にアース線を接続する作業。

●以下の表に、計器用データハブＢ及び収納箱（データハブＢ）を設置するのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）を入力してください。

計器用データハブＢ及び収納箱（データハブＢ）の設置　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。
※４　本作業は以下の作業を含みます。
・収納箱（データハブＢ）内での計器用データハブＢと避雷器のケーブル接続作業。
・避雷器にアース線を接続する作業。

●以下の表に、端子台Ａ及び収納箱（端子台Ａ）を設置するのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）を入力してください。

端子台Ａ及び収納箱（端子台Ａ）の設置　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。

●以下の表に、端子台Ｂ及び収納箱（端子台Ｂ）を設置するのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）を入力してください。

端子台Ｂ及び収納箱（端子台Ｂ）の設置　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。

●以下の表に、計器用データハブＣ及び収納箱（データハブＣ）を設置するのに要する直接人件費及び材料費（資機材費及び雑品を含む）を入力してください。

計器用データハブＣ及び収納箱（データハブＣ）の設置　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。
※４　本作業は以下の作業を含みます。
・収納箱（データハブＣ）内での計器用データハブＣと避雷器のケーブル接続作業。
・避雷器にアース線を接続する作業。

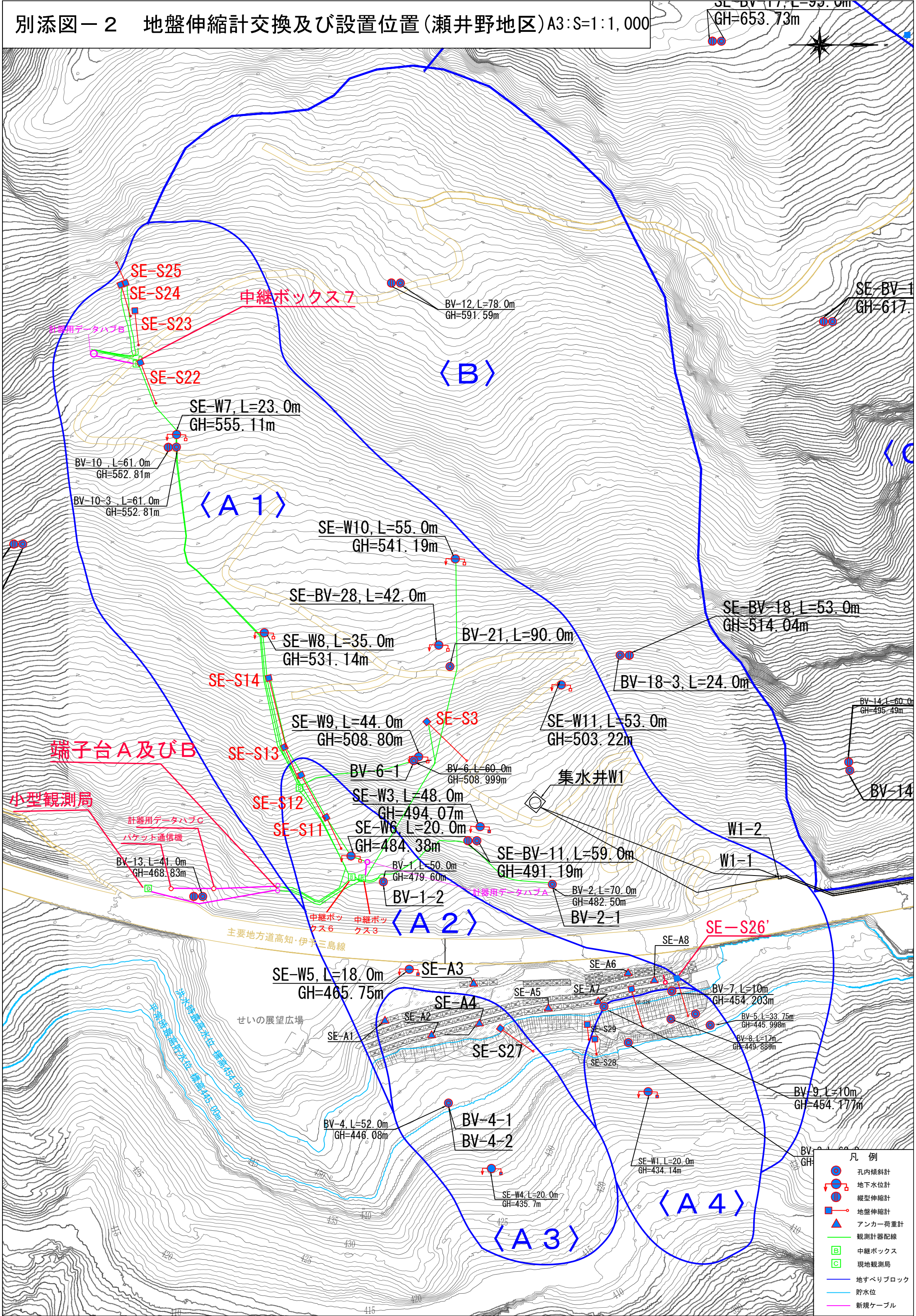
●パケット通信機及び収納箱（通信機）の設置　　１箇所当たり

	単位	数量	単価	金額	備考
直接人件費	式				
地質調査技師	人				
主任地質調査員	人				
地質調査員	人				
材料費	式				
雑品	%				直接人件費の○%
合計（金額）					

※１　直接人件費は必要に応じた技術者を加えて計上してください。
※２　材料費は、別添資料－３の内訳とします。
※３　雑品は直接人件費の○%とします。
※４　本作業は、以下の作業を含むこととします。
・パケット通信機と避雷器及びバッテリーとのケーブル接続作業。
・避雷器にアース線を接続する作業。

別添図－１　　地盤伸縮計設置　位置図　　S=1:14,000

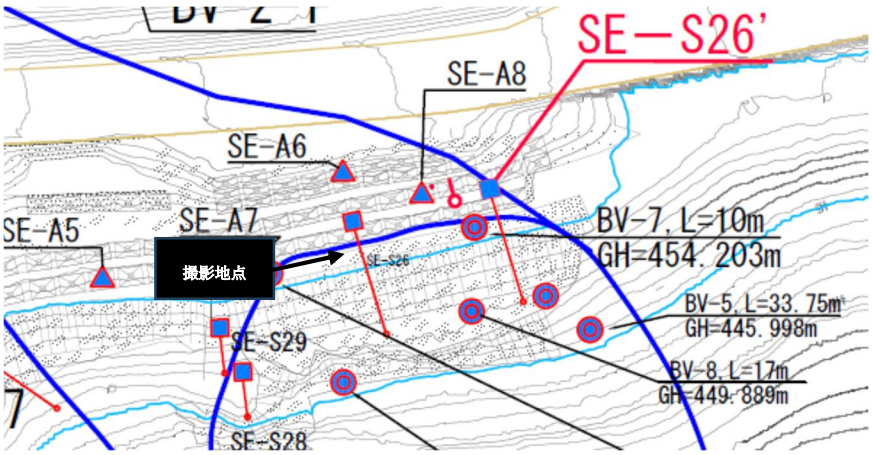
別添図－２　地盤伸縮計交換及び設置位置（瀬井野地区）A3:S=1:1,000

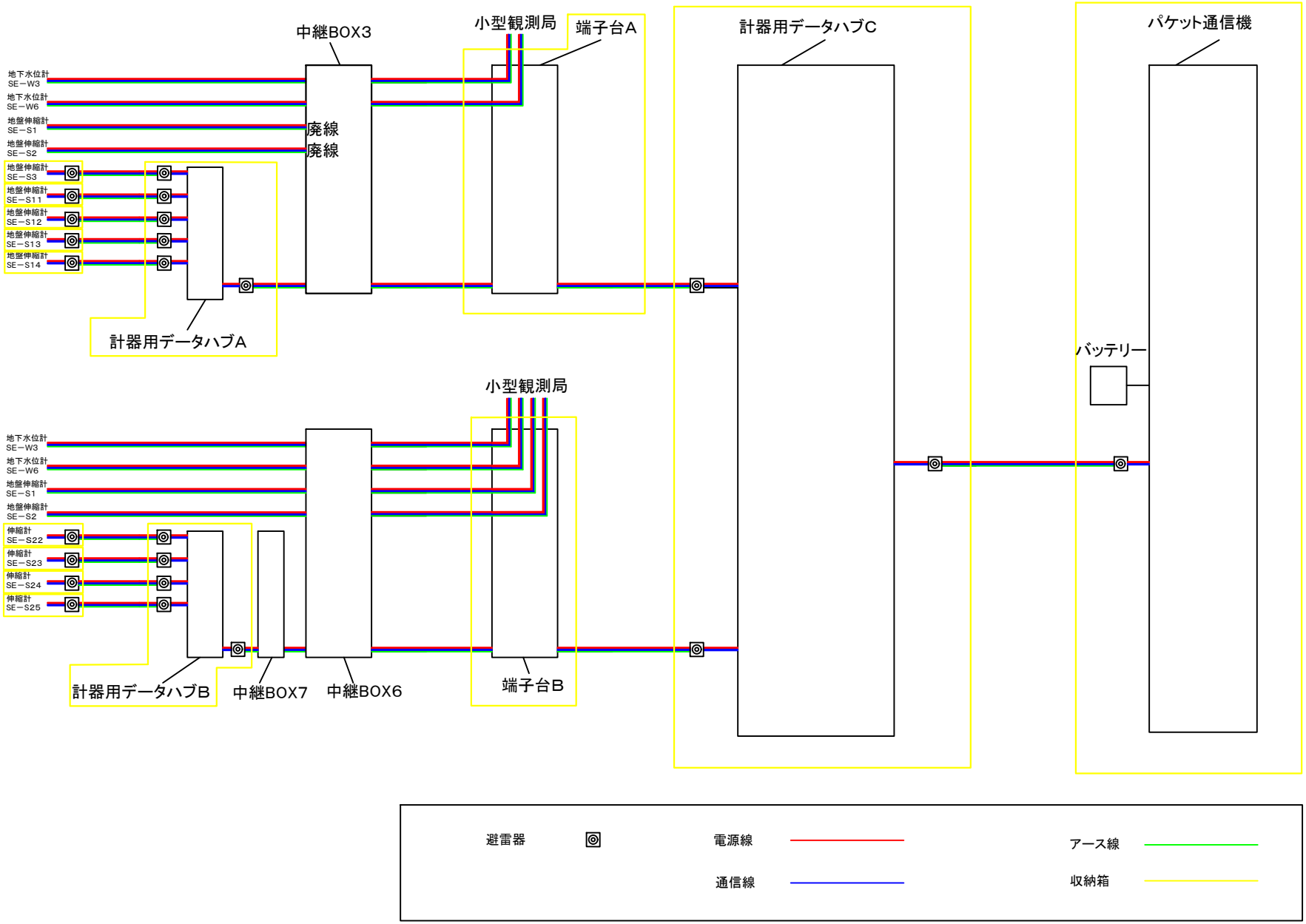


別添図－３

地盤伸縮計設置箇所（SE－S26’）の現況写真は以下のとおり。

●撮影地点



●設置場所

別添図－4　システム構成図